

スマート IoT 推進フォーラム
技術戦略検討部会
テストベッド分科会 第1回コアメンバ会議

日時：平成28年12月6日（火）14:30～17:20

場所：KDDIビル21F（千代田区大手町）A会議室

議事次第

（敬称略）

1. 開会（14:30～14:35）

1-1「テストベッド分科会長挨拶」

【河口 信夫（テストベッド分科会長／名古屋大学 未来社会創造機構 教授）】（5分）

2. 議題（14:35～17:10）

<前半>

2-1 コアメンバ自己紹介（14:35～15:50）

（1）自己紹介（テストベッドについて）（40分）

お一人様5分×8名＝40分

池永先生（九工大）、近堂先生（広島大）、福本先生（高知工科大）、内田先生（東北大）

小村様（日立）、柘植様（YRP研究推進開発協会）、瀬林様（NTT未来研）、

齋藤様（NEC）

（2）NICTより（河合室長）（5分）

（3）国際動向について（MRI）（15分）

（4）「IoTの取り組みについて」（15分）

【山内一郎様／森信拓様（NTTコミュニケーションズ）】

～休憩(10分)～

<後半>

2-2「ディスカッション」（16:00～17:10）（70分）

テーマ：「IoT実証に向けたテストベッドへの期待など」

2-3 テストベッド活用研究会について（5分）（17:10～17:15）

【テストベッド分科会事務局（NICT）】

3. 閉会（17:15～17:20）

3-1「まとめ」（5分）

【河口 信夫（テストベッド分科会長／名古屋大学 未来社会創造機構 教授）】

<テストベッド分科会事務局連絡先>

電話：03-3510-6271／メール：tb-bkk@jgn-x.jp

<スマートIoT推進フォーラムURL>

<http://smartiots-forum.jp/>

以上

【参考】第1回テストベッド分科会 設置要綱&河口先生資料より

■コアメンバー会合とは

コアメンバー会合とは、テストベッド分科会の目的である以下の2つの成果を導きだすための具体的な議論・検討を行う場となります。

1. 技術実証・社会実証を促進するテストベッドの要件検討

(1) 実施すべき事項

- ①既存テストベッドの調査（国際／民間）
- ②先端技術動向の調査
- ③主要「協調」課題の洗い出し

(2) 検討してみたい事

- ①テストベッド版MVNO
- ②データ流通基盤テストベッド
- ③アナリティクステストベッド

(3) その他

- ②テストベッドを通じた人材育成

2. テストベッド利活用促進策の検討

- (1) 現時点でのテストベッド（JGN, StarBED, JOSE, RISE）の活用状況（ベストプラクティス）の収穫
- (2) 現時点での利用者からの聞き取り
- (3) 潜在的利用者の発掘
- (4) 足りない機能・枠組みの検討